

警防関係



「消防防災ヘリ（あかふじ）山林火災 給水作業」

火災の種類等

火災は、次の種別に区分する。ただし、火災の種類が2以上複合するときは、一般的には焼き損害額の大きいものの種別による。

- (1)建物火災 建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- (2)林野火災 森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- (3)車両火災 自動車車両・鉄道車両及び被けん引車又は、これらの積載物が焼損した火災をいう。
- (4)船舶火災 船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (5)航空機火災 航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (6)その他火災 (1)～(5)までに掲げる火災以外の火災をいう。

火災損害

火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費・り災のための休業による損失等の間接的な損害を除く。

損害額の算出方法

損害額は、り災時における時価による。

焼損棟数

棟とは、一つの独立した建物をいい、焼損の程度は次のとおり。

- (1)全焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 70%以上のもの又は、これ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- (2)半焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- (3)部分焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 20%未満のもので、ぼやに該当しないものをいう。
- (4)ぼや 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 10%未満であり、焼損床面積が 1 平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 10%未満であり、焼損表面積が 1 平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火 災 の 概 要

令和4年中の火災件数は26件、損害額は40,259千円、建物焼損床面積は409㎡
死者はなく、負傷者は11名であった。

火災件数は、前年の22件に比べ4件の増加、月当りの火災件数は2.2件で、損害額は、前年(7,963千円)に比べ32,296千円増加した。

前 年 比 較

(▲=減)

区 分	年	令和4年	令和3年	前年との比較(増減)		令和4年	令和3年
		(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	C/B×100%	1ヶ月平均	1ヶ月平均
出火件数(件)		26	22	4	18	2.2	1.8
種別内訳	建物	13	6	7	117	1.1	0.5
	林野	1		1		0.1	
	車両	3		3		0.3	
	その他	9	16	▲7	▲44	0.8	1.3
爆発							
焼損棟数(棟)		12	10	2		1.0	0.8
焼損内訳	全焼	4	3	1	33	0.3	0.3
	半焼		1	▲1	▲100		0.1
	部分焼	2	3	▲1	▲33	0.2	0.3
	ぼや	6	3	3	100	0.5	0.3
り災世帯数		7	4	3	75	0.6	0.3
り災人員		19	12	7	58	1.6	1.0
死者(人)			1	▲1	▲100		0.1
負傷者(人)		11	2	9	450	0.9	0.2
損害額(千円)		40,259	7,963	32,296	491	3,355	664
種別内訳	建物	38,605	5,983	32,622	545	3,217	499
	林野						
	車両	744		744		62	
	その他	910	1,980	▲1,070	▲54	76	165
建物焼損床面積(㎡)		409	267	142	53	34	22
建物焼損表面積(㎡)		1	6	▲5	▲80	0	1
林野焼損面積(a)		1		1		0	
出火率		3.6	3.1	0.5	17.1	0.3	0.3

出火率：人口1万人における1年間当たりの出火件数(出火件数÷12月末日人口×10,000)

月別火災発生状況

区分 月	年	火災 件数	種 別 内 訳				爆発	建物焼損面積		林 野 焼 損 面積 (a)	損害額 (千円)
			建物	林野	車両	その他		床面積 (㎡)	表面積 (㎡)		
1 月	R4年	2	2							3,576	
	R3年	2	1			1	130	2		2,310	
2 月	R4年	2				2					
	R3年	9	1			8	9			3,012	
3 月	R4年	5	2	1		2	17		1	154	
	R3年	4	1			3					
4 月	R4年	1				1					
	R3年	2				2				83	
5 月	R4年	2	1			1				858	
	R3年										
6 月	R4年	4	1		2	1				221	
	R3年	1				1					
7 月	R4年	2	1			1		1		28	
	R3年	2	2				128			2,495	
8 月	R4年	1	1				17			279	
	R3年										
9 月	R4年	1	1								
	R3年										
10 月	R4年	1				1				2	
	R3年	1				1					
11 月	R4年	3	2		1		237			33,211	
	R3年	1	1					4		63	
12 月	R4年	2	2				138			1,930	
	R3年										
合 計	R4年	26	13	1	3	9	409	1	1	40,259	
	R3年	22	6			16	267	6		7,963	

地区別火災発生状況

区分 地区別	年	火災種別				計 (A)	爆発 (B)	発生率 %	損害額 (単位千円)
		建物	林野	車両	その他				
八田地区	R4年	2			1	3		11.5	26
	R3年	1			2	3		13.6	108
白根地区	R4年	4	1		3	8		30.8	36,263
	R3年	1			3	4		18.2	
芦安地区	R4年								
	R3年								
若草地区	R4年			1	1	2		7.7	600
	R3年	1			3	4		18.2	1,580
櫛形地区	R4年	4		1	2	7		26.9	1,296
	R3年	1			5	6		27.3	2,850
甲西地区	R4年	3		1	2	6		23.1	2,074
	R3年	2			3	5		22.7	3,425
合計	R4年	13	1	3	9	26		100	40,259
	R3年	6			16	22		100	7,963

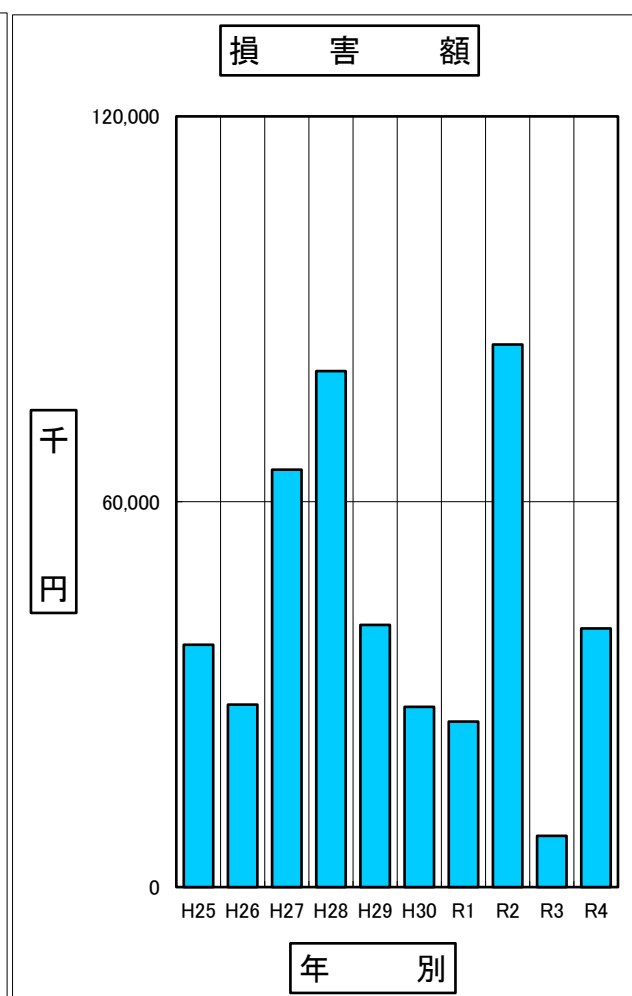
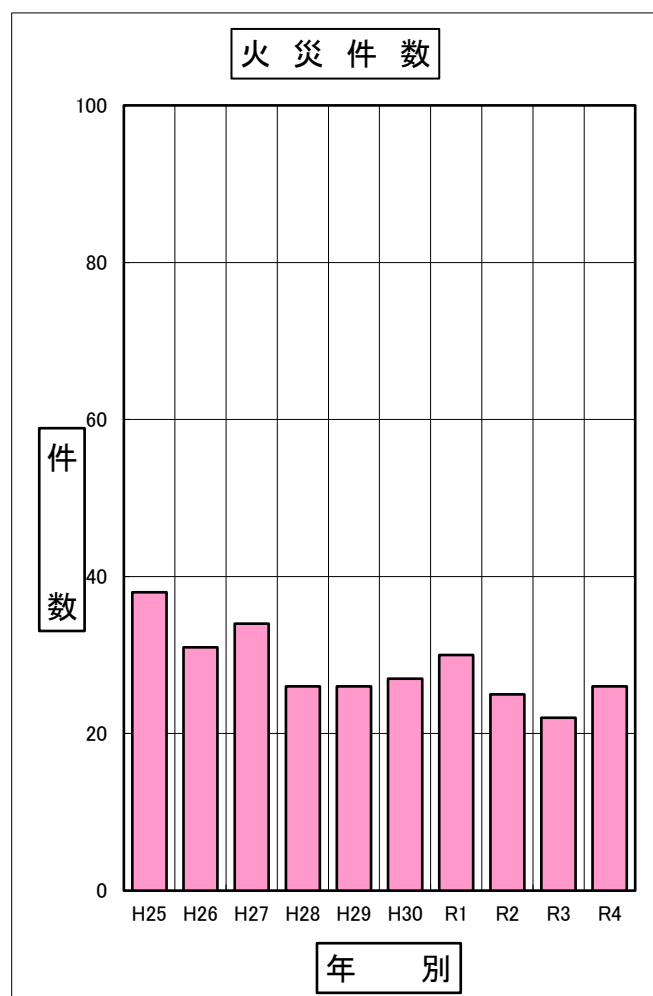
累年地区別火災発生状況

(S49.4.1～R4.12.31)

区分 地区別	火災種別				合計	%	損害額 (単位千円)
	建物	林野	車両	その他			
八田地区	91	8	12	60	171	11.0	1,785,622
白根地区	200	15	26	117	358	23.1	602,963
芦安地区	5	4	1	2	12	0.8	6,652
若草地区	117		13	126	256	16.5	534,737
櫛形地区	205	16	26	81	328	21.1	819,225
甲西地区	192	14	17	205	428	27.5	514,544
合計	810	57	95	591	1,553	100	4,263,743

過去10年間の火災発生状況及び損害額

区分 年別	発 生 件 数					焼損面積		損害額 (単位:千円)
	建 物	林 野	車 両	その他	合 計	建物㎡	林野 a	
H25年	10	1	2	25	38	611	8	37,728
H26年	16	2	1	2	21	1,851	2	28,418
H27年	12	1	3	18	34	525	122	64,974
H28年	9	1	1	15	26	738	4	80,331
H29年	10		3	13	26	554		40,832
H30年	10		2	15	27	1,232		28,060
R 1年	16		3	11	30	663		25,769
R 2年	11	1		13	25	1,773	10	84,490
R 3年	6			16	22	267		7,963
R 4年	13	1	3	9	26	409	1	40,259
合 計	113	7	18	137	275	8,623	147	438,824
平 均	11.3	0.7	1.8	13.7	27.5	862.3	14.7	43,882

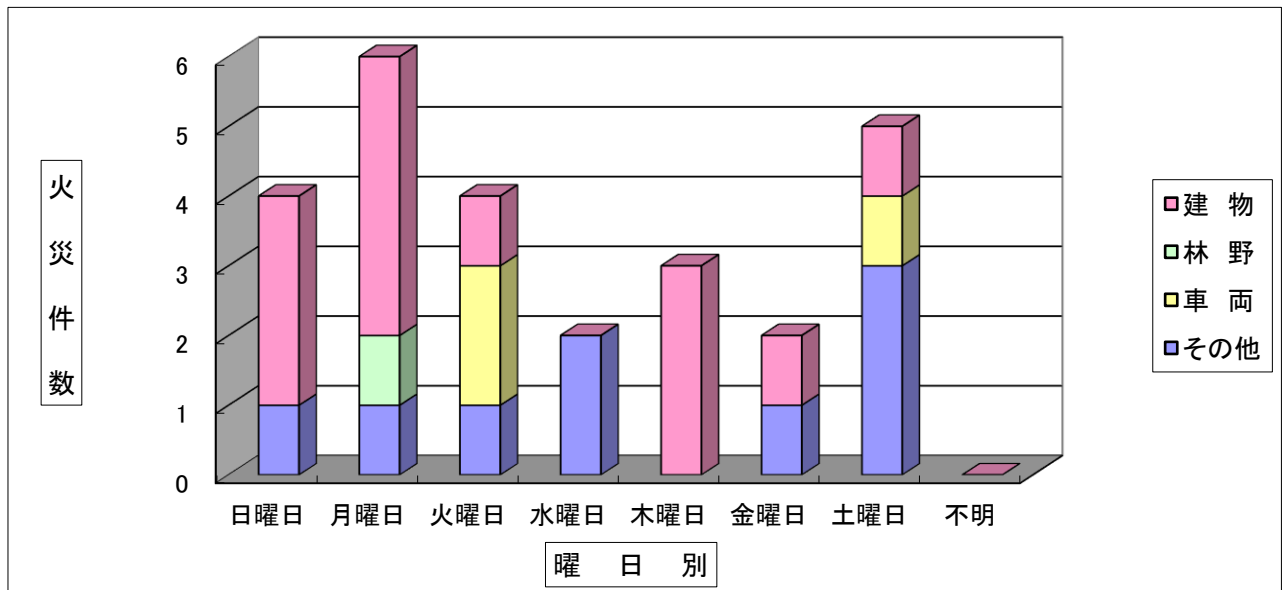


時間別火災発生状況

時間	区分	火災種別				計	爆発	%
		建物	林野	車両	その他			
0 ~ 1		1			1	2		7.7
1 ~ 2								
2 ~ 3		1				1		3.8
3 ~ 4								
4 ~ 5								
5 ~ 6								
6 ~ 7								
7 ~ 8								
8 ~ 9								
9 ~ 10					3	3		11.5
10 ~ 11		2				2		7.7
11 ~ 12		1		1		2		7.7
12 ~ 13		1		1	1	3		11.5
13 ~ 14		1			1	2		7.7
14 ~ 15		1			1	2		7.7
15 ~ 16			1			1		3.8
16 ~ 17		2				2		7.7
17 ~ 18					1	1		3.8
18 ~ 19								
19 ~ 20		1			1	2		7.7
20 ~ 21		1				1		3.8
21 ~ 22								
22 ~ 23		1		1		2		7.7
23 ~ 24								
不明								
合計		13	1	3	9	26		100

※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

曜日別火災発生状況

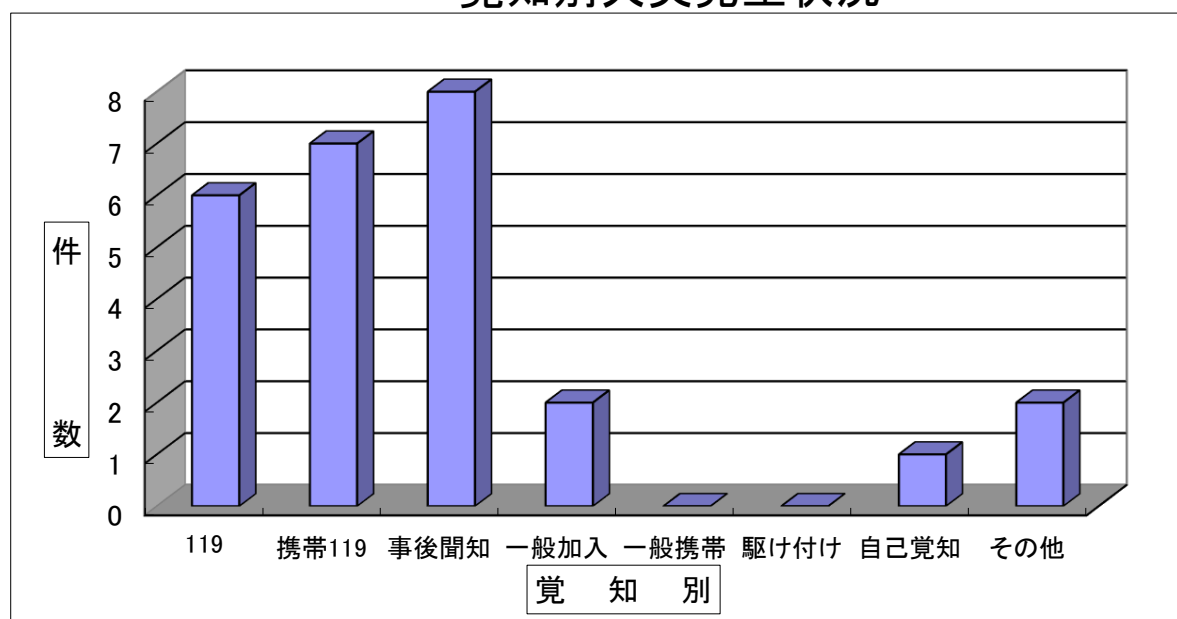


原因別火災発生状況

原 因	件 数	割 合 (%)
不明	7	26.9
絶縁劣化による出火	3	11.5
本来の用途以外の不適の用に用いる	3	11.5
剪定枝を焼却中、周囲の枯草等に延焼する	2	7.7
わらを焼却中、風にあおられ枯草に燃え移る	1	3.8
枯草を焼却中、衣服に燃え移る	1	3.8
たき火が生垣に、類焼したもの	1	3.8
枝の焼却の不始末	1	3.8
ストーブの輻射を受けて発火する	1	3.8
火遊び	1	3.8
溶接作業中、溶融片が着衣に着火	1	3.8
発火性のある粉が、摩擦で発火した	1	3.8
火のついた内容物(接着剤)が、衣類に着火	1	3.8
電子レンジの過熱により発火した	1	3.8
火のついた新聞紙が、風にあおられ住宅内に着火	1	3.8
計	26	100

※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

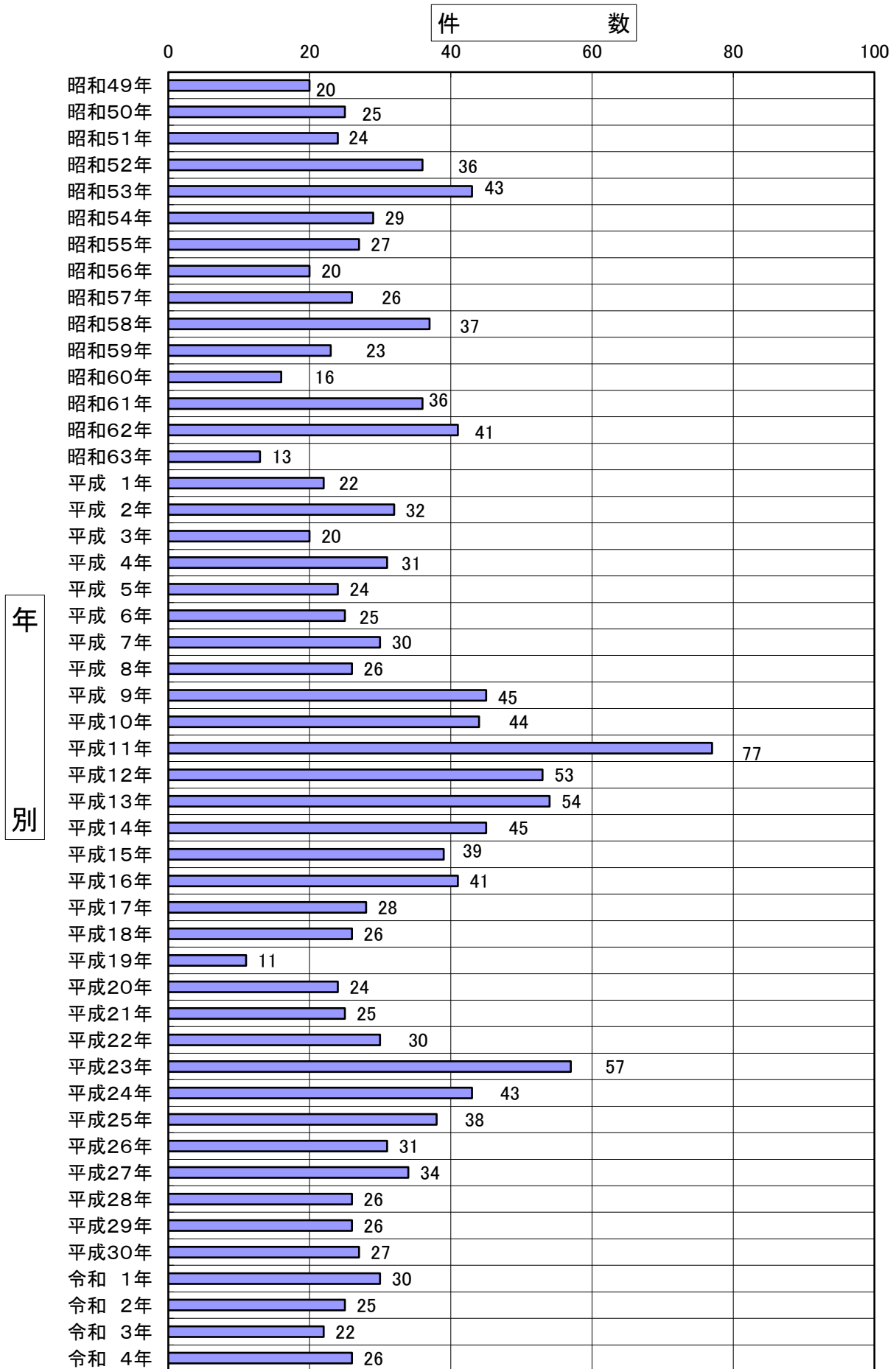
覚知別火災発生状況



年別・地区別火災発生状況

地区別 年別	合計	八田地区	白根地区	芦安地区	若草地区	楡形地区	甲西地区
平均	31.7	3.8	7.3	0.6	5.3	6.7	8.7
合計	1,553	171	358	12	256	328	428
昭和49年	20		10			2	8
昭和50年	25	2	7		3	7	6
昭和51年	24	1	8		7	5	3
昭和52年	36	1	10		2	12	11
昭和53年	43	6	8		7	13	9
昭和54年	29	2	6		4	15	2
昭和55年	27	4	6		5	7	5
昭和56年	20	1	6		1	9	3
昭和57年	26	2	11		5	3	5
昭和58年	37	2	8		6	4	17
昭和59年	23		11	1	5	1	5
昭和60年	16	1	3		1	8	3
昭和61年	36	4	11		10	8	3
昭和62年	41	3	9	1	7	9	12
昭和63年	13	2	5		1	1	4
平成 1年	22	1	7	1	2	6	5
平成 2年	32	3	8		2	8	11
平成 3年	20		3		7	2	8
平成 4年	31	5	4		6	9	7
平成 5年	24	4	4		2	3	11
平成 6年	25	5	7		2	7	4
平成 7年	30	2	9	1	6	3	9
平成 8年	26	2	4		10	7	3
平成 9年	45	6	10		7	10	12
平成10年	44	3	5		10	8	18
平成11年	77	6	14		15	15	27
平成12年	53	2	9		5	10	27
平成13年	54	4	14		4	7	25
平成14年	45	4	5	1	6	12	17
平成15年	39	2	6		9	7	15
平成16年	41	6	12	1	7	8	7
平成17年	28	5	9		3	6	5
平成18年	26	3	10	1	2	7	3
平成19年	11	2	1		1	2	5
平成20年	24	3	7		4	3	7
平成21年	25	5	7		2	6	5
平成22年	30	12	8	1	2	4	3
平成23年	57	15	12	1	6	6	17
平成24年	43	5	6		11	8	13
平成25年	38	6	12		6	6	8
平成26年	31	6	7		8	5	5
平成27年	34	5	6	1	9	6	7
平成28年	26	5	5		6	6	4
平成29年	26	1	6		5	8	6
平成30年	27	1	3	1	8	7	7
令和 1年	30	5	2	1	11	2	9
令和 2年	25		5		2	7	11
令和 3年	22	3	4		4	6	5
令和 4年	26	3	8		2	7	6

年別火災発生状況



偵察出場状況

偵察出場とは、火災と紛らわしい煙の発見、又は火災であるかどうか判然としない通報を覚知した場合で、火災発生の実事が不確実の時に出場します。

令和4年

令和4年中の偵察出場件数は32件です。前年は、46件でしたので14件の減少です。

※その他とは、偵察出場先が管轄外の場合

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
八田地区	2					1		1	1			1	6
白根地区	3		1	1						2	2		9
芦安地区													
若草地区			1						1		1		3
櫛形地区			1	1	1	1		1	1	2	1		9
甲西地区	2		1	1							1		5
その他													
合計	7		4	3	1	2		2	3	4	5	1	32

令和3年

令和3年中の偵察出場件数は46件です。前年は、52件でしたので6件の減少です。

※その他とは、偵察出場先が管轄外の場合

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
八田地区									1				1
白根地区		1	1	1		1	2	1		1	1	2	11
芦安地区													
若草地区	3	1	3	1		1		2				1	12
櫛形地区	2	2		1	1	1	2	1		2	2		14
甲西地区		4					1			2	1		8
その他													
合計	5	8	4	3	1	3	5	4	1	5	4	3	46

